

報道関係各位

平成22年 6月30日
株式会社 クロス・マーケティング
(東証マザーズ3629)

半数近くが妻に“財布の紐”を握られている！ おこづかいは年収の1割未満、と他国より寂しい日本男性の懐事情

— 日、中、米、英、伊 5カ国の「男性の消費」に関する調査 —

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都中央区 代表取締役社長:五十嵐 幹)では、30~69歳の男性を対象に、国際比較を交えながら個人の消費行動の現状やパターンを把握することを目的とした「男性の消費」に関する調査を実施しました。

■調査背景・目的

近年、政府主導でワーク・ライフ・バランスが推進されるなど、女性の労働環境が以前より整備され「夫婦共働き」が増加傾向にあると言われております。女性が稼いで消費することに対して関心が寄せられる一方で、男性といえば家事や育児参加のみに社会的関心が集まり、男性が個人として「消費活動」を行うことに、これまであまり関心が払われませんでした。これらの状況を背景に、本調査では、妻と同居している男性の消費行動にスポットをあて、国際比較も交えながら個人の消費行動の現状やパターンを明らかにします。

■調査結果トピックス

収入の管理

- ✓日本男性の半数近くが妻に“財布の紐”を握られている。(図1)
- ✓年収に占めるおこづかいの比率も、日本男性は年収の1割未満、と他国より寂しい懐事情。

おこづかいの使いかた

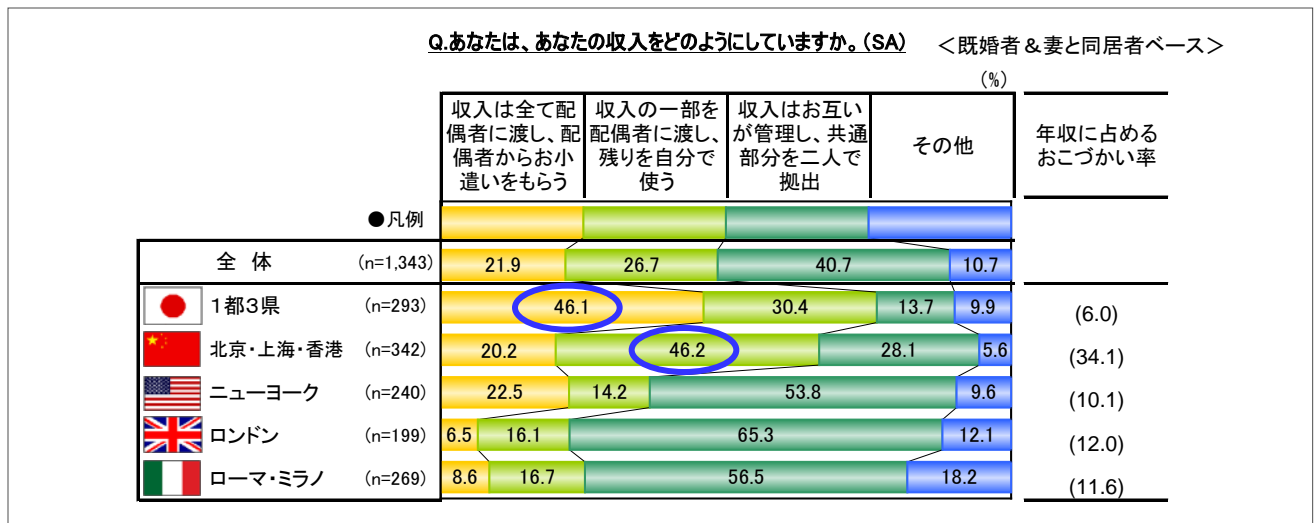
- ✓日本男性は「外食費」「交際費」「書籍代」が中心。他国ではファッションやコンサートも含めて多種多様。(図2)

おこづかいが増えたら行きたいこと

- ✓各国とも配偶者や家族との「旅行」や「プレゼント」が上位。日本男性は自分の為に使いたい傾向が、他国よりも高い。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒<https://www.cross-m.co.jp/report/request.php>

<図1> 収入の管理方法



〈図2〉 おこづかいの使い方 Q.あなたは普段、お小遣い(自分で自由に使えるお金)をどのように使っていますか。(MA)

〈既婚者 & 妻と同居者 & おこづかい制の家庭ベース〉

	🇯🇵 1都3県 (n=284) 外食費	🇨🇳 北京・上海・香港 (n=334) 外食費	🇺🇸 ニューヨーク (n=226) 外食費	🇬🇧 ロンドン (n=178) 外食費	🇮🇹 ローマ・ミラノ (n=237) 新聞・雑誌代
1位	(68.3) 外食費	(78.4) 外食費	(81.0) 外食費	(73.0) 外食費	(46.8) 新聞・雑誌代
2位	(63.0) 交際費	(60.5) 交際費	(41.2) チケット代	(54.5) 新聞・雑誌代	(46.4) 書籍代
3位	(53.2) 書籍代	(53.0) 通信費	(41.2) 家族のためのものの購入費	(41.6) チケット代	(41.8) 外食費
4位	(37.7) 喫茶代	(51.8) 美容院・理髪店代	(40.7) 交際費	(38.2) 外出着を除く、普段着代	(38.0) 自動車やバイクの維持費
5位	(31.3) タバコ代	(50.9) 新聞・雑誌代	(34.5) 外出着を除く、普段着代	(37.1) 書籍代	(35.9) 美容院・理髪店代
6位	(24.6) ソフト代	(50.3) 書籍代	(34.5) 新聞・雑誌代	(32.6) 日用品の購入費	(35.4) 通信費
7位	(24.3) 新聞・雑誌代	(45.2) タバコ代	(34.1) 喫茶代	(32.0) ソフト代	(34.6) 機器類の購入費
8位	(23.2) 美容院・理髪店代	(40.7) スーツやコートなど外出着代	(33.6) 美容院・理髪店代	(31.5) 機器類の購入費	(32.5) 喫茶代
9位	(20.4) 貯金(へそくりなど)	(39.5) 貯金(へそくりなど)	(32.7) 日用品の購入費	(31.5) 美容院・理髪店代	(32.5) チケット代
10位	(18.0) 家族のためのものの購入費	(37.7) 株やFXなどの投資	(32.3) 書籍代	(30.9) 交際費	(30.0) ソフト代
	平均回答個数 5.8	平均回答個数 9.8	平均回答個数 9.1	平均回答個数 7.8	平均回答個数 7.2

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ **【国内調査】クロス・マーケティング アンケートモニター使用**
【海外調査】リサーチ・ナウ アンケートモニター使用

調査対象 : 30～69歳の男性
 調査地域 : 日本(1都3県)
 中国(北京/上海/香港)・アメリカ(ニューヨーク)・イギリス(ロンドン)・イタリア(ローマ/ミラノ)

調査期間 : **【国内調査】2010年 5月 7日(月)～ 2010年 5月 9日(水)**
【海外調査】2010年 5月 7日(月)～ 2010年 5月 17日(月)

有効回答数 : 2,058サンプル

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都中央区銀座8-15-2 銀座COMビル6F
 設立 : 2003年4月1日
 公開市場 : 東証マザーズ(証券コード:3629)
 代表者 : 代表取締役社長 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティング・リサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当: 大島(おおしま) TEL : 03-3549-0222 FAX : 03-3549-0221
 E-mail pr-cm@cross-m.co.jp

〈引用・転載時のクレジット表記のお願い〉

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

〈例〉「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」